

2024

9

まちのスケジュール

📖 教育 + 健康・保健 ☆ 文化・体育 ♦ その他

1 日	
2 月	
3 火	
4 水	+ ほっと.Café(保健福祉センター)
5 木	
6 金	
7 土	
8 日	♦ 親子で防災【合宿的】キャンプ(赤名改善センター)〈～9日〉
9 月	
10 火	♦ 行政相談(さつき会館)
11 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
12 木	
13 金	📖 人材育成講座【このまちは前進?それとも衰退?】(赤名改善センター)
14 土	📖 中学校体育祭
15 日	♦ しまね家庭の日
16 月	敬老の日
17 火	
18 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
19 木	+ 1歳6カ月児・3歳児健診(保健福祉センター)
20 金	
21 土	📖 小学校運動会(頓原・来島・赤名) 📖 志々地区合同体育大会(志々山村広場)
22 日	秋分の日
23 月	振替休日 ♦ 琴引山チリケ封じ登山
24 火	
25 水	+ ほっと.Café【食講座(離乳食)】
26 木	
27 金	♦ はびこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制
28 土	
29 日	♦ 赤名町民体育大会(赤名小学校庭)
30 月	♦ 国民健康保険料納期限 ♦ 後期高齢者医療保険料納期限



吉田さんの作品の多くは鉄が素材。地球上にある数多くの素材の中で鉄を選んでいます。「自分にもですが、鉄にも寿命がある。鉄は、作品が朽ちたあと、土に、地球に還るんです」と話していました

「小学生の頃から父に連れていってもらって、日展を観に行ったりしていたので、芸術に触れる機会も周りの友達より多かったと思いますし、影響を受けています」と話すのは、吉田正純さん(大田市在住)です。
現在、下来島の万善寺の住職であり

「ルーツ いいなん 37」

このまちに住んでいようと、なかりうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介しします。今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

自分の中に残ったものを

ながら、彫刻家でもある吉田さん。小学生の時から芸術に触れてきた中で、この道に進むことを意識したのは、中学校の美術の先生との出会いが大きかったそう。「彫刻だけでなく、油絵やデッサンなどいろいろな分野に触れさせてくださった。その先生と出会えたのは幸運でした」と話します。
中学卒業後も高校、大学、そして現在まで創作活動が続けてきた吉田さん。「自分の中にぶれない筋があること」、「頭の中に残った感覚が大切」と話します。一つの彫刻を制作するために、365日の内300日は考えているそう。

「考えていると、別の彫刻のイメージが浮かんできます。浮かんできたら、そのイメージについて300日考える。とにかく考えて、気になることなら頭の中に残る。残り続けているものを制作しています」。
現在は、大田市で暮らしながら、作品制作のために飯南町に通っていると言います。制作ができる限り、今後制作を続けるそう。「常にとめどなく制作について考えているから、スランプはないし、彫刻は1年に数作品しかできない。まだまだ作りたいものがたくさんあります」と話していました。



しょうじゅん 吉田 正純

下来島出身。東京芸術大学大学院修了。これまで彫刻家として、鉄を素材とした作品を制作し、町内にも多くの作品が展示されている。日本美術家連盟会員などを務める

【いいしクリーンセンター】☎72-9217

令和6年8月のごみ収集日は2月の自治区文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市・飯南町事務組合ホームページ



し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(土) 9日(月)
赤名	21日(土) 25日(水)
来島	12日(木) 17日(火)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤名地域)

決められた日時を必ずお守りください。



スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか



飯南町公式SNS

マチイロ

町の人口 4,389人(前月比-8人) 世帯数2,000戸 R6.8.1 現在